指定管理 市評価シート(令和6年度)

1 基本情報

施設名	福岡市立児童心理治療施設	指定管理者	社会福祉法人くじら
指定期間	令和2年4月1日~7年3月31日	所管課	こども家庭課

2 業務の履行に関する評価

	評価項目	評価	評価の理由			
1 施設	の運営	Α	・施設運営について改善指示・指導の実績なし。			
2 施設	等の維持管理	Α	・清掃が行き届いており、ウイルス対策も徹底されている。			
3 事業	の実施	Α	・研修等により職員の質の向上に努めている。			

3 サービスの質に関する評価

3 サーヒスの貝に関 9 句評価				
評価項目	評価	評価の理由		
1 施設の利用状況		・開所5年目となり、利用児童数は増加傾向にある。通所については特にニーズが高く、令和6年度より定員を15名から20名に増やしており、前年度と比較し利用者数が増えている。また、日頃から児童相談所と連携し、連絡会や合同協議を随時実施しているため。		
(1) 利用者数				
(2) 稼働率				
(3) 収入				
(4) 特に成果をあげた事項等				
2 事業の実施状況		・入所・通所児童に対する心理治療及び生活指導等は適切		
(1) 入所児童に対する心理治療及び生活指導等		に実施されており、児童相談等の関係機関と連携し、適切		
(2) 通所児童に対する心理治療及び生活指導等	В	な支援が行われているため。		
(3) 一時保護委託の受け入れ等	В			
(4) その他事業の実施状況				
(5) 特に成果をあげた事項等				
3 利用者満足度	С	・意見箱を設置しており、投書された意見に対して、適切に		
(1) 利用者アンケートの結果		応答・対応している。また、子どもの権利サポート事業によるアドボケイトの受け入れも行っているため。		
(2) 利用者からの意見・苦情等への対応				

4 経済性・効率性に関する評価

評価項目	評価	評価の理由		
1 収支の実績	В	・措置費に準拠した指定管理料のなかで適切に運営しているため。		
2 経費の縮減	В	・措置費に準拠した指定管理料のなかで経費の削減に努めているため。		

5 その他施設の管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等(加点事項)

- ・児童相談所と施設の円滑な運営、効果的な支援の構築に取り組んだ結果、合同研修会の開催等、相互理解や専門性 の向上に努めている。
- ・組織体制を明確にし、職員の離職防止・定着に努めたほか、治療ガイドラインの整備に伴い、少しずつ治療効果が向上している。

6 指定管理業務における不適切な行為(減点事項)

指導状況	不適切な行為の内容	改善状況

7 市による総合評価

上記2~6を踏まえ、下記の通り評価を行う。

【評価できる点】

開所5年目で、通所をはじめ利用児童数が増加しており、着実に治療空間を創る事ができている。

児童相談所や関係機関等と合同研修を開催しているほか、他の施設のコンサルテーションを 行うなど、市全体のこども家庭福祉の向上に寄与している。

【改善が必要な点】

【総合評価】 A:非常に優れている B:優れている C:標準 D:少し劣っている E:劣っている